



# Nutanix を使用した Cisco Compute Hyperconverged ガイドライン

- [Nutanix を使用した Cisco Compute Hyperconverged ガイドライン \(1 ページ\)](#)
- [Cisco Compute Hyperconverged サーバー ファームウェアのガイドライン \(2 ページ\)](#)

## Nutanix を使用した Cisco Compute Hyperconverged ガイドライン

Nutanix を使用した Cisco Compute Hyperconverged は、シスコのクラス最高のコンピューティング (Cisco Unified Computing System)、データセンター ネットワーキング、および SaaS インフラストラクチャ管理プラットフォーム (Cisco Intersight) と、市場をリードする Nutanix からハイパーコンバージドソフトウェア (Nutanix Cloud Platform) を統合したハイパーコンバージドインフラストラクチャ ソリューションです。

Nutanix を使用した Cisco Compute Hyperconverged ファミリのアプライアンスは、さまざまな構成で Nutanix クラスタを形成するノードとしてすぐに導入できる事前設定済みの UCS サーバを提供します。各サーバー アプライアンスには、3 つのソフトウェア レイヤが含まれます。

- UCS サーバー ファームウェア
- ハイパーバイザ (Nutanix AHV または VMware ESXi)
- ハイパーコンバージド ソフトウェア (Nutanix AOS)

3 つのレイヤ間の相互運用性は、Cisco および Nutanix 間の厳格な共同検証によって保証され、信頼性が高く予測可能な頻度で、安定した多くの機能を備えた製品を提供することを目的とした時間ベースのリリース モデルによって管理されます。

本ドキュメントでは、サーバーファームウェア、ハイパーバイザ、およびハイパーコンバージドソフトウェア間のサポートについてのガイダンスと、ソリューション全体の最新の互換性と相互運用性に関する情報を提供します。

本ドキュメントは情報提供のみを目的としており、変更される可能性があります。シスコでは、<https://ucshcltool.cloudapps.cisco.com/public/> で Nutanix を使用した Cisco Compute Hyperconverged

ハードウェアおよびソフトウェア互換性情報をチェックし、現在サポートされているハードウェアおよびソフトウェア互換性情報を確認することを推奨します。

# Cisco Compute Hyperconverged サーバー ファームウェアのガイドライン

## Cisco Hyperconverged サーバー ファームウェアのメジャー リリース

一般的に、Nutanix を使用した Cisco Compute Hyperconverged は、UCS サーバー ファームウェア リリースのサブセット選択をサポートします。Cisco は、UCS サーバー ファームウェア バージョンの最新の推奨バージョンを定期的に（約 6 ヶ月に 1 回）認定します。ただし、重要な修正に基づいて、Cisco は新しいサーバー ファームウェアを認定し、6 か月のクロックをリセットする場合があります。

## Nutanix AOS サポート ガイドライン

新しい AOS バージョンがリリースされると、Nutanix ソリューションを使用した Cisco Compute Hyperconverged に認定された最新の UCS サーバー ファームウェアは、最後に認定された UCS サーバー ファームウェア バージョンを使用して Nutanix によって回帰テストされます。アップグレードまたは展開する AOS のバージョンでサポートされていると記載されていないバージョンのファームウェアを実行している場合は、サーバー ファームウェアをアップグレードまたはダウングレードする必要があります。

## Nutanix AHV サポート ガイドライン

Nutanix によって新しい AHV バージョンが導入されると、Nutanix ソリューションを使用した Cisco Hyperconverged で最後に認定された UCS サーバー ファームウェアを使用して回帰テストが行われます。

## VMware ESXi サポート ガイドライン

- **ESXi メジャー リリース (ESXi 8.0、9.0 など)** : 目標は、一般提供開始から 90 日以内に新しい ESXi メジャー バージョンを認定することです。
- **ESXi アップデート リリース (ESXi 8.0 U2、U3 など)** : 目標は、一般提供から 45 日以内に新しい ESXi アップデート バージョンを認定することです。
- **ESXi メンテナンス/セキュリティ/Express パッチ (バグ修正)** : ESXi メンテナンス/セキュリティ/Express パッチは、UCS ハードウェア プラットフォームですぐにサポートされます。目標は、6 ヶ月ごとにすでにサポートされている ESXi のメジャー リリースおよびアップデート リリースに対して、最新の ESXi メンテナンス/セキュリティ/エクスプレス パッチを適用することです。Cisco では、展開を計画するときに Cisco のカスタム イメージを待機することをお勧めします。

## 相互運用性ドキュメントを探す場所

最新の相互運用性情報については、以下を参照してください。

- UCS サーバプラットフォーム、UCS サーバー ファームウェア、ハイパーバイザ ソフトウェアに関連付けられている Nutanix AOS ソフトウェア間の相互運用性については、UCS HCL ツールを参照してください。 <https://ucsheltool.cloudapps.cisco.com/public/>
- Nutanix クラウドプラットフォーム ソフトウェア モジュール間のソフトウェアの相互運用性については、「Nutanix 互換性および相互運用性マトリクス」を参照してください。 <https://portal.nutanix.com/page/documents/compatibility-interoperability-matrix>
- Cisco UCS Manager GUI ユーザー ガイド : <https://www.cisco.com/c/en/us/support/servers-unified-computing/ucs-manager/products-installation-and-configuration-guides-list.html>
- UCS サーバファームウェアと UCS Manager インフラストラクチャ ソフトウェア (バンドル) の相互運用性については、『Cisco UCS Manager ファームウェア管理ガイド』を参照してください。 <https://www.cisco.com/c/en/us/support/servers-unified-computing/ucs-manager/products-installation-guides-list.html>



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。